

## 敬愛大学 教育学部（こども教育学科）過去問題

### ●2023 年度 総合型選抜 1 期 小論文課題（800 字以内）

現在、私たちは、Society5.0 という社会の大きな変革期にいる。Society 5.0 とは、「人工知能（AI）、ビッグデータ、Internet of Things (IoT)、ロボティクス等の先端技術が高度化してあらゆる産業や社会生活に取り入れられ、社会の在り方そのものが「非連続的」と言えるほど劇的に変わることを示唆する社会の姿」のことである（『平成 30 年度文部科学白書』）。

この Society 5.0 を生き抜くのに必要な基礎的な資質・能力を育成するために、従来から行われてきた知識伝達型の授業ではなく、主体的、対話的で深く学ぶ授業への転換が求められている。

この「主体的に学ぶ」とはどういうことか、また、「主体的に学ぶために何が必要か」の 2 点について、自分の経験を踏まえてあなたの考えを述べよ。

### ●2023 年度 総合型選抜 3 期 小論文課題（800 字以内）

以下の文章は一斉指導の問題について論じたものである。この文章を読んで、一斉指導における教師の役割についてあなたの考えを論じなさい。

学習や思考は単なる機械的な作業ではありませんから、一定の時間がんばって取り組みれば、それに比例して成果が得られるとは限りません。教師が五分と指定した課題について、七分あればしっかりとした考えがもてる子がいたとしましょう。この子にとって課題に取り組み始めて五分後というタイミングは、ようやく解決の糸口が見えてきて、この後このところをこんなふうに考え進めればよさそうだと、少し先に光明がみえてきたあたりでしょうか。しかし、先生の指示により鉛筆を置かざるを得ないとなると、せっかくそれまで進めてきた思考は、残念ながらそこでバタリと止まってしまいます。

それではもったいないし、こんな中途半端な状態では、この後の話し合いで仲間との学び合いに貢献することもできません。そう思って切りのいいところまでもう少し考えようとノートに目を落とし、鉛筆を握ろうとした途端、先生の鋭い声が飛んできます。

「鉛筆を置いて顔を上げなさい。今は話し合う時間です」

そんなことは、子どももよくわかっています。しかし、話し合いへの参加を意味のあるものとするには、自分の考えをしっかりとつ必要があるでしょう。だからこそ、もう少しと思って健気ががんばろうとしているのに、あろうことか、それを教師が制止するのです。

話し合いで活躍するのは、もちろん五分でしっかりと考えをまとめられた子たちです。彼らが優秀なのは間違いありませんが、もう一つたしかなのは、教師が設定した時間内で課題を終えられる速い子だということでしょう。もしかすると、少々ペースが遅いがゆえに話し合いで活躍するチャンスを得られなかった子も、同じくらい優秀かもしれません。その子のペースでじっくりと考えられる時間さえ与えられれば、深い考えや鋭い意見をみんなの前で披露できた可能性があるのです。しかし、教師が決めたたった一つのペースですべてが進んでいく一斉指導の下では、それは常に可能性で終わっていきま

●2022 年度 総合型選抜 1 期 小論文課題 800 字以内

持続可能な開発目標（SDGs）とは、2015 年の国連サミットで採択されたもので、2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。日本では 17 の大きな目標のうち、「5：ジェンダー平等を実現しよう」、「13：気候変動に具体的な対策を」、「14：海の豊かさを守ろう」、「15：陸の豊かさを守ろう」、「17：パートナーシップで目標を達成しよう」の 5 つについて、その達成度に「重要な課題がある」とされています（Sustainable Development Report 2021）。上記の 5 つの目標から 1 つを選び、その目標を達成するために小学校でどのような取り組みができるか具体的に論じなさい。

---

●2021 年度 総合型選抜 1 期 小論文課題 （800 字以内）

以下は教育学部アドミッション・ポリシーの一部である。教育学部で求める人材が備える 1～7 の資質・能力・経験のうち、あなたが備えていると思うもので、「最も自信のあるもの」および「最も自信のないもの」について論じなさい。

【求める入学者像】

教育学部では、建学の精神である「敬天愛人」の理念の下で、国際的な視野と優れた対応力をもって子供の教育に取り組む人材の育成を目指します。

教育学部では、大学教育を受けるための基本的な学力を有し、以下のような資質・能力・経験を備えた人材を幅広く求めます。子供や教育に関する諸学問を修め、豊かな人間性を育み、確かな教育技術と実践力を身につけることを望みます。

1. 深い愛情をもって子供の教育に関わる意欲をもっている者。
2. 社会の変化や多様性について主体的に考えようとする者。
3. 他者との対話を通して自ら考え、学ぼうとする者。
4. 自らの可能性と成長を信じ、努力する者。

【高等学校までの学習や経験】

5. 基本的な生活習慣を身に付ける。
6. 高等学校で行われる各教科についてバランスよく学習し、その内容を習得する。
7. 他者と協働して学び、活動するためのコミュニケーションに努める。